

## 水分が多いふん尿にも対応！機能的な堆肥舎

酪農経営のふん尿は水分80%以上が多く、堆肥化がすすまない、取り扱いが悪い、横に広がるため堆肥舎の利用性が低い、などの問題点を抱えています。

これらを解消するため、ふん尿から積極的に水分除去を図り、堆肥化を促進する機能をもつ堆肥舎を作製し、その有効性を検討しました。

### 試験堆肥舎の特長

1. 堆肥舎を中仕切りで4区画に分けることで、横に広がりやすいふん尿の堆積量増加を図ります。
2. 2区画（排汁除去区画）は、床面に排汁パイプを設置、壁をスリット構造とし、排汁除去を図ります。
3. 床面に手前への勾配をつけることで排汁を流出し易くします。
4. ふん尿を定期的に区画を移動させることで、水分の除去と堆肥化を図ります。

### 試験堆肥舎の効果

1. 中仕切り壁を設けることでふん尿の堆積量が2倍に増えました。
2. 排汁流出と水分蒸発によって水分除去が進み、ふん尿の水分含量が低下して取扱い性が改善されました。
3. 区画間の移動によって、ふん尿堆積物の温度が上昇し、堆肥化がすすみました。



試験堆肥舎



スリット壁

### 構造図および機能

